

武藤類子^{さん} 講演会



講師プロフィール

1953年福島県生まれ。福島県三春町在住。チェルノブイリ原発事故後反原発運動に関わる。養護学校教員などを経て、2003年里山喫茶「燦（きらら）」を開店、なるべく環境を壊さない暮らしを提案。現在、福島原発告訴団団長。

2月20日 **土** 13:30 ~ 16:00

東郷町
イーストプラザ **いこまい館**
(東郷町役場東隣)

大人 500円 (18歳未満無料)

主催：次世代の子どもたちの“いのち”“くらし”“エネルギー”を考える会
後援：日進市教育委員会

福島の話 — 原発事故は終わらない —

原発事故からまもなく五年……。今も毎日空へ海へ放射性物質は放出され続けている。原発サイトでは一日七千人の作業員が過酷な被曝労働を強いられ、除染のゴミは福島県内のいたるところに積み上げられている。除染や放射性ゴミの焼却炉で利権を得るのは原発で儲けた企業だ。事故は何一つ終わっていない。

2011年9月11日、さようなら原発集会で6万人の聴衆の心に響いた伝説のスピーチが、今ここに蘇る。しずかに、そして、力強く。